



あなたの夢と希望を見つける場所 ~DREAM&FUTURE~

高校一日体験学習に 5000名を超える参加者!



▲多くの参加者で埋め尽くされた、本校舎の前庭風景

今年で第十二回目を迎え、内容もさらにグレードアップした高校一日体験学習が、八月一日(土)から三日(月)までの三日間にかけて盛大に行われ、県内の中学校はもとより関東・東北・信越各県、さらにはイギリスや中国の日本入学校などから約一七〇校、五〇〇〇名を超える中学生や学校の先生、保護者の方々の参加がありました。

まず、須賀栄子記念講堂大ホールでは、須賀栄子校長先生から、「夏休みも八月に入り、中学三年生の皆さんにとっては、いよいよ高校進学を真剣に考える時期になつたわけですが、高校は、中学校とは異なり、自ら選んで入学し、自らの夢と希望を見つける場所です。本校を見つめる皆さんは、五〇〇〇名を超える皆さんの参加の希望がありました。これは、創立以来二〇九年に及ぶ本校の長い伝統と、時代のニーズに添った教育内容、最新の施設設備等が高く評価されてのこと。このステージでは、本校の生徒自身の手による特色ある五つの学科と部活動の紹介をご覧いただき、各教室では皆さんの希望による各学科の体験学習に挑戦していただきます。

また、本校の入学試験はすべてマークシート方式で行われ、県立高校と同じ五教科の第回入試を、まず全員の方に受けていただく。合格を決定していただく。三月の県立高校入試にも挑戦してください。そして、宇短大附属高校と県立高校の両方に合格を決めて、それぞれの高校の特色である教育内容や施設設備、大学合格状況などをよく見比べた上で、自らの夢と希望が実現できる高校を、皆さん自身で決定していただきます。

そして、各学科の体験学習は、冷房のきいた教室に移動して、各志望学科ごとに分かれてサテライト英語講座や模擬授業、古典・地理・数学・化学・英語を受けたア体験(特製うちわの作成)や、ピアズストラップキーホルダーの製作、製菓の試食と実習授業、手作りピザ焼きの体験、試食や調理実技実演、調理科講師デモンストレーション見学、音楽個人レッスン室、ラッパ部の練習見学などに熱心に取り組んでいただきました。

続いて、連日大盛況!NHK総合テレビや各種マスコミでも取り上げられた、全国初!話題の学内コンビニ「ファミマ」宇短大店と、最後に、本校舎隣の須賀学園教育会館を見学!お帰りの際には、おみやげの本校「オリジナル」キャンバ

新しいパンフレットを手に、大ホールでこあいされる須賀栄子校長先生。各学科の発表に熱心傾き入る、中学三年生と保護者の皆さま。

つをいただきます。その後、パソコンを活用したスライド・ショー形式の各学科コースごとの全体説明学習内容や進路の紹介がありました。特に、生活教養科のファッションショーや情報商業科のプレゼンテーション商業研究発表、調理科の調理技術の披露や音楽科のピアノ独奏などは、総合学園である本校ならではの独自のステージでもあり、すばらしい発表の数々に客席からは大きな拍手が鳴りやみませんでした。また、毎回大好評で紹介している生徒会部活動紹介は、趣向を凝らしたパフオマンスにも、大歓声があつていました。

旭中男子生徒「普通科(古典)を体験」 国語の模擬授業では、古典の「月の異名と古時刻方角について」を十文字を使ってわかりやすく学習。普通科医療系特進コース進学した医療系の大学を卒業した後は、勤務医か研究職を目指す。また、現在は陸上部に所属しているが、高校では、学校外のクラブチームでも練習していたサッカーをやりたい。

陽南中男子生徒「調理科を体験」 「手作りピザ焼きの体験」 実習では、パン生地を丸く手ではずすところが難しかった。コーンの甘みとツナのジュシーさが絶品の、あつあつピザができた。将来は、宇短大の調理科で調理師免許取得を目指し、東京の流料亭で修行を積み、和食の店をもつつもり。高校では部活動のバスケも続けた。

「生活教養科を体験」 大ホールのステージでは、ファッションショーのウエディングドレスとカクテルドレスが特に印象に残った。模擬授業「お菓子作りの体験と試食」では、マジパン作りとゼリーのデコレーションに挑戦。パン生地を練り込むところ以外は、簡単だった。お手製のピアズストラップは、さっそく携帯電話につけてみた。また、宇短大オリジナルグッズは、とても使いやすそう。将来は、メイクアップアーティストかスタイリストを目指すつもり。

「普通科(地理)を体験」 教室の体験学習では、パソコンソフト「グーグルアース」を使ったヨーロッパ旅行を体験。ロンドン、パリ、ローマ、アテネの歴史的建造物を、3D画像で楽しめた。最後に国会議事堂に立ち寄り、その雄姿に感動した。八月末に行われる衆議院議員総選挙への意識付けだったのだとわかった。募集要項も載っている学校案内のパンフレットは、内容がわかりやすく、写真もきれいで、特に「医学部進学」を果した先輩方へのメッセージコーナーが充実していたと思う。

「情報商業科の体験学習から(パソコンによるマルチメディア体験)」

「見本ランチメニュー」 宇短附ランチA 麻婆豆腐、キョウザ、マンゴープリン。おかわり自由 サラダバー&スーパードリンク。宇短附ランチB とうけるチーズのスパゲティ & ドリア コーヒーゼリーパフェ。ラーメン(ピリ辛味噌、キムチチゲ、野菜塩)。カレー(から揚げ、ハムカツ、肉じゃが)。

農林水産省「平成21年度食育先進モデル実証事業」である「とちぎの食プロジェクト」(事業主体/(社)とちぎ農産物マーケティング協会)に、須賀学園(高校・短大・共和大)として参加しています。高校では、10月1日~11月30日、須賀学園教育会館1階の生徒ホール(高校食堂)で、「食育バランスを考えた郷土の地産地消ごはん」を提供することになりました。10月は、毎週月曜日(10月5日、19日、26日)に、「かんぴょう入りカレーDON(野菜たっぷり、食べ応えがあり、かんぴょうの食感と和風テイストのカレー)」をお楽しみいただきました。

今号は、この四月に完成した宇都宮共和大学宇都宮シテイキャンパスの教育厚生棟や宇短附オリジナル和生(宮菜)、「そして来年二月と二月に二回実施される平成二十二年高度校入試に関する特集記事です。また、八月初旬に三日間にわたって行われた「二日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真剣な表情が、とても印象的でした。系列校やOB・OGウィンドオーケストラの活躍に関するトピックスも含め、二十二年をリードする須賀学園のようすを、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長 大谷梨香子)

「調理科を体験」 「手作りピザ焼きの体験」 実習では、パン生地を丸く手ではずすところが難しかった。コーンの甘みとツナのジュシーさが絶品の、あつあつピザができた。将来は、宇短大の調理科で調理師免許取得を目指し、東京の流料亭で修行を積み、和食の店をもつつもり。高校では部活動のバスケも続けた。

「普通科(地理)を体験」 教室の体験学習では、パソコンソフト「グーグルアース」を使ったヨーロッパ旅行を体験。ロンドン、パリ、ローマ、アテネの歴史的建造物を、3D画像で楽しめた。最後に国会議事堂に立ち寄り、その雄姿に感動した。八月末に行われる衆議院議員総選挙への意識付けだったのだとわかった。募集要項も載っている学校案内のパンフレットは、内容がわかりやすく、写真もきれいで、特に「医学部進学」を果した先輩方へのメッセージコーナーが充実していたと思う。

「生活教養科を体験」 大ホールのステージでは、ファッションショーのウエディングドレスとカクテルドレスが特に印象に残った。模擬授業「お菓子作りの体験と試食」では、マジパン作りとゼリーのデコレーションに挑戦。パン生地を練り込むところ以外は、簡単だった。お手製のピアズストラップは、さっそく携帯電話につけてみた。また、宇短大オリジナルグッズは、とても使いやすそう。将来は、メイクアップアーティストかスタイリストを目指すつもり。

「情報商業科の体験学習から(パソコンによるマルチメディア体験)」

「見本ランチメニュー」 宇短附ランチA 麻婆豆腐、キョウザ、マンゴープリン。おかわり自由 サラダバー&スーパードリンク。宇短附ランチB とうけるチーズのスパゲティ & ドリア コーヒーゼリーパフェ。ラーメン(ピリ辛味噌、キムチチゲ、野菜塩)。カレー(から揚げ、ハムカツ、肉じゃが)。

農林水産省「平成21年度食育先進モデル実証事業」である「とちぎの食プロジェクト」(事業主体/(社)とちぎ農産物マーケティング協会)に、須賀学園(高校・短大・共和大)として参加しています。高校では、10月1日~11月30日、須賀学園教育会館1階の生徒ホール(高校食堂)で、「食育バランスを考えた郷土の地産地消ごはん」を提供することになりました。10月は、毎週月曜日(10月5日、19日、26日)に、「かんぴょう入りカレーDON(野菜たっぷり、食べ応えがあり、かんぴょうの食感と和風テイストのカレー)」をお楽しみいただきました。

今号は、この四月に完成した宇都宮共和大学宇都宮シテイキャンパスの教育厚生棟や宇短附オリジナル和生(宮菜)、「そして来年二月と二月に二回実施される平成二十二年高度校入試に関する特集記事です。また、八月初旬に三日間にわたって行われた「二日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真剣な表情が、とても印象的でした。系列校やOB・OGウィンドオーケストラの活躍に関するトピックスも含め、二十二年をリードする須賀学園のようすを、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長 大谷梨香子)

「食育」「地産地消」広めています!

かんぴょう入りカレーDON かんぴょうの食感と、和風のテイストの味付けが絶品の「かんぴょう入りカレーDON」が、特別メニューとして登場!新しいスタイルのかんぴょう丼。「地産地消」の野菜たっぷり食べごたえあり!ポテトごぼうサラダとミネストローネ付きで、バランスも良い!《提供:(株)日本栄養給食協会》

今号は、この四月に完成した宇都宮共和大学宇都宮シテイキャンパスの教育厚生棟や宇短附オリジナル和生(宮菜)、「そして来年二月と二月に二回実施される平成二十二年高度校入試に関する特集記事です。また、八月初旬に三日間にわたって行われた「二日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真剣な表情が、とても印象的でした。系列校やOB・OGウィンドオーケストラの活躍に関するトピックスも含め、二十二年をリードする須賀学園のようすを、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長 大谷梨香子)

「普通科(古典)を体験」 国語の模擬授業では、古典の「月の異名と古時刻方角について」を十文字を使ってわかりやすく学習。普通科医療系特進コース進学した医療系の大学を卒業した後は、勤務医か研究職を目指す。また、現在は陸上部に所属しているが、高校では、学校外のクラブチームでも練習していたサッカーをやりたい。

「調理科を体験」 「手作りピザ焼きの体験」 実習では、パン生地を丸く手ではずすところが難しかった。コーンの甘みとツナのジュシーさが絶品の、あつあつピザができた。将来は、宇短大の調理科で調理師免許取得を目指し、東京の流料亭で修行を積み、和食の店をもつつもり。高校では部活動のバスケも続けた。

「普通科(地理)を体験」 教室の体験学習では、パソコンソフト「グーグルアース」を使ったヨーロッパ旅行を体験。ロンドン、パリ、ローマ、アテネの歴史的建造物を、3D画像で楽しめた。最後に国会議事堂に立ち寄り、その雄姿に感動した。八月末に行われる衆議院議員総選挙への意識付けだったのだとわかった。募集要項も載っている学校案内のパンフレットは、内容がわかりやすく、写真もきれいで、特に「医学部進学」を果した先輩方へのメッセージコーナーが充実していたと思う。

「生活教養科を体験」 大ホールのステージでは、ファッションショーのウエディングドレスとカクテルドレスが特に印象に残った。模擬授業「お菓子作りの体験と試食」では、マジパン作りとゼリーのデコレーションに挑戦。パン生地を練り込むところ以外は、簡単だった。お手製のピアズストラップは、さっそく携帯電話につけてみた。また、宇短大オリジナルグッズは、とても使いやすそう。将来は、メイクアップアーティストかスタイリストを目指すつもり。

「情報商業科の体験学習から(パソコンによるマルチメディア体験)」

「見本ランチメニュー」 宇短附ランチA 麻婆豆腐、キョウザ、マンゴープリン。おかわり自由 サラダバー&スーパードリンク。宇短附ランチB とうけるチーズのスパゲティ & ドリア コーヒーゼリーパフェ。ラーメン(ピリ辛味噌、キムチチゲ、野菜塩)。カレー(から揚げ、ハムカツ、肉じゃが)。

農林水産省「平成21年度食育先進モデル実証事業」である「とちぎの食プロジェクト」(事業主体/(社)とちぎ農産物マーケティング協会)に、須賀学園(高校・短大・共和大)として参加しています。高校では、10月1日~11月30日、須賀学園教育会館1階の生徒ホール(高校食堂)で、「食育バランスを考えた郷土の地産地消ごはん」を提供することになりました。10月は、毎週月曜日(10月5日、19日、26日)に、「かんぴょう入りカレーDON(野菜たっぷり、食べ応えがあり、かんぴょうの食感と和風テイストのカレー)」をお楽しみいただきました。

今号は、この四月に完成した宇都宮共和大学宇都宮シテイキャンパスの教育厚生棟や宇短附オリジナル和生(宮菜)、「そして来年二月と二月に二回実施される平成二十二年高度校入試に関する特集記事です。また、八月初旬に三日間にわたって行われた「二日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真剣な表情が、とても印象的でした。系列校やOB・OGウィンドオーケストラの活躍に関するトピックスも含め、二十二年をリードする須賀学園のようすを、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長 大谷梨香子)

「食育」「地産地消」広めています!

かんぴょう入りカレーDON かんぴょうの食感と、和風のテイストの味付けが絶品の「かんぴょう入りカレーDON」が、特別メニューとして登場!新しいスタイルのかんぴょう丼。「地産地消」の野菜たっぷり食べごたえあり!ポテトごぼうサラダとミネストローネ付きで、バランスも良い!《提供:(株)日本栄養給食協会》

宇短大・高校OG・OB ウィンドオーケストラが、出場! 県代表として東関東吹奏楽コンクールへ

8月9日(日)に開催された第51回栃木県吹奏楽コンクール(主催:栃木県吹奏楽連盟・朝日新聞社)の一般部門におきまして、宇都宮短期大学・附属高等学校OG・OBウィンドオーケストラが、初参加した昨年度の第2位・銀賞受賞に続き、みごと第1位・金賞を受賞!9月20日(日)に茨城県の結城市民文化センター「アクロス」で開催された第15回東関東吹奏楽コンクール(主催:東関東吹奏楽連盟)でも、堂々第3位・銅賞を獲得しました。曲目は、課題曲が藤代敏裕氏作曲「青空と太陽」、自由曲は樽屋雅徳氏作曲の「アトランティス」です。

「奏思奏愛(そうし そうあい)」をモットーとする本楽団は、学園祭や定期演奏会、運動会などの大きな学校行事で短大・高校相互の演奏交流が長く行われてきた中から団結の機運が高まって誕生したもので、本校音楽科講師の田淵哲也先生(本校音楽科→東京藝術大学卒)を指導者にお招きし、平成18年に多くの卒業生の参加もいただき結成されました。県内外の小・中学校等へ出向いての招待演奏活動も定評が高く、これらの経験と実績・伝統をもとに、顧問の根本孝孝先生と指揮者の田淵哲也先生ご指導のもと団員58名が心をつなげて最高のハーモニーを奏でて参ります。これからも、皆さまのご声援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

「食育」「地産地消」広めています! かんぴょう入りカレーDON 420円 882kcal

今号は、この四月に完成した宇都宮共和大学宇都宮シテイキャンパスの教育厚生棟や宇短附オリジナル和生(宮菜)、「そして来年二月と二月に二回実施される平成二十二年高度校入試に関する特集記事です。また、八月初旬に三日間にわたって行われた「二日体験学習」では、県内高校最多の五〇〇〇名を超える中学生や保護者の皆さまの真剣な表情が、とても印象的でした。系列校やOB・OGウィンドオーケストラの活躍に関するトピックスも含め、二十二年をリードする須賀学園のようすを、紙面のすみずみから感じ取っていただけたら幸いです。(編集委員長 大谷梨香子)

多目的な Study Support Space 須賀学園教育会館

須賀学園教育会館は、学校の南隣、緑あふれる県中央公園の北側で、総敷地面積は18,031㎡。建物は地下一階、地上三階の鉄骨コンクリート造り、延べ床総面積は4,868㎡にもなります。

「一階エントランス部は、本学園全体の教育関連情報を提供する「学園ギャラリー」や、季節に合わせた各学科の制作作品の展示スペース、生徒の交流の場やランチルームとしても活用できる、「生徒ホール」など。二階には、「用途に合わせた自学自習には最適な空間である「生徒自習室」と「グループ学習室」、各種の会議室などがあります。さらに、三階が、地域に開かれた生涯学習の場として公開市民講座や模擬試験会場など、多目的に活用できる本格的なセミナー室が大小5室。

特に三〇〇席のブースを設置した二階「生徒自習室」には、二〇〇冊をこえる大学入試問題集やDVD、最新型パソコン等も完備。生徒の皆さまの進路サポートとコミュニケーションの場として、毎日積極的な活用がなされています。また同敷地内にある第二グラウンドは、平常の体育の授業や放課後の男女サッカー部の練習以外にも、スポーツフェスティバルや各種の学校行事などで使用されています。

五月二十六日(火)午後三時四十分から、須賀栄子記念講堂大ホールで平成二十一年度生徒総会が開かれ、新たに会長として早乙女敏くん(三の八)、副会長には笠原沙織さん(三の十六)と仲田涼介くん(二の十四)が選任されました。また、今年度の二大活動目標として、シャップラニール(特定非営利活動法人)の「ステナイ生活プログラム」への国際協力と、「須賀学園創立一〇九周年記念学校祭を成功させよう」とを掲げ、具体的な実施方法の検討やPR活動などを推進し進めることに決定しました。皆さまのご協力をお願いいたします。

片柳会長・再任 平成二十一年度 PTA総会開く 平成二十一年度PTA総会が、五月二十二日(金)午後三時から須賀栄子記念講堂大ホールで開かれ、多くの保護者の皆さまが出席されました。協議内容が、平成二十一年度の決算報告、青山 晃(音楽科後援会長)、青柳 晃(音楽科後援会長)。